

2013年度商社リーグ 第一回代表者会議 議事録

日時	8月26日(月) 20:00~23:30
会場	双日(株)本社ビル(2013年度主幹事)21F 2127会議室
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	長瀬産業/南

議題	内容																																																
	※以下敬称略																																																
議事	<p>＜出席者名簿＞</p> <table border="1"> <tr> <td>役員会</td> <td>金田、横田、北川、宮内</td> <td>住金物産</td> <td>遠西、辻澤</td> </tr> <tr> <td>岩谷産業</td> <td>安東、平山</td> <td>長瀬産業</td> <td>小山、南</td> </tr> <tr> <td>三菱商事</td> <td>葉師寺</td> <td>蝶理</td> <td>小池、熊谷</td> </tr> <tr> <td>住友商事</td> <td>望月、山口</td> <td>阪和興業</td> <td>酒井、古谷</td> </tr> <tr> <td>伊藤忠商事</td> <td>相川、柳井</td> <td>日立ハイテク</td> <td>畑山</td> </tr> <tr> <td>三井物産</td> <td>辻</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>双日</td> <td>中村、加藤</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>丸紅</td> <td>彦坂、齋藤、山田</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日本ユニシス</td> <td>玉井、吉野</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>豊田通商</td> <td>樋口、新井</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>JFE商事</td> <td>川村、仲本</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>兼松</td> <td>小谷、吉田</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	役員会	金田、横田、北川、宮内	住金物産	遠西、辻澤	岩谷産業	安東、平山	長瀬産業	小山、南	三菱商事	葉師寺	蝶理	小池、熊谷	住友商事	望月、山口	阪和興業	酒井、古谷	伊藤忠商事	相川、柳井	日立ハイテク	畑山	三井物産	辻			双日	中村、加藤			丸紅	彦坂、齋藤、山田			日本ユニシス	玉井、吉野			豊田通商	樋口、新井			JFE商事	川村、仲本			兼松	小谷、吉田		
役員会	金田、横田、北川、宮内	住金物産	遠西、辻澤																																														
岩谷産業	安東、平山	長瀬産業	小山、南																																														
三菱商事	葉師寺	蝶理	小池、熊谷																																														
住友商事	望月、山口	阪和興業	酒井、古谷																																														
伊藤忠商事	相川、柳井	日立ハイテク	畑山																																														
三井物産	辻																																																
双日	中村、加藤																																																
丸紅	彦坂、齋藤、山田																																																
日本ユニシス	玉井、吉野																																																
豊田通商	樋口、新井																																																
JFE商事	川村、仲本																																																
兼松	小谷、吉田																																																
I. 商社リーグ不可日申請と都リーグの関連性 ＜金田会長、三菱商事/葉師寺＞	<p>①都リーグの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本サッカー協会に所属 →関東2部、1部、JFL、J2、J1への昇格もあり得る ・1部(1ブロック)、2部(3ブロック)、3部(6ブロック)、4部(12ブロック) ・1ブロックは約14チームで構成。運営は各部毎に行われる(3部・4部のみ合同で運営) <p>②商社リーグ不可日と都リーグ日程に関し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商社リーグ内での都リーグ所属チーム 1部…三菱商事 2部…住友商事、丸紅 3部…三井物産、兼松(双日は脱退) →都リーグの規定上、都リーグの試合日程を最優先としなければならない為、商社リーグの不可日申請の際に、配慮が必要。 →都リーグ1部では両チーム合意の上であれば、日程変更が可能。都リーグを基本、日曜日に開催するように三菱商事内で協議を行う 																																																
II. 長い物には巻かれろ、幸せの方程式について ＜金田会長＞	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人に多い2タイプ:長い物に巻かれる人、深く考えるが発言をしない人 ①長い物には巻かれろ ・ディスカッション/解釈の際のキーワード:権力者、意見×、従う、ネガティブ、ポジティブ →商社リーグにおける“長い者に巻かれる人物”とは“発言せずに権力者に従うもの”。 商社リーグでは長いものに巻かれるのではなく、積極的に発言し、行動して欲しい。 ②幸せの方程式 ・ガンジー(哲学者、政治家、改革者)の教え ・発言と行動の輪+あと1つ →次の3つのプロセスの実行(繰り返す)と人は幸せになれる。 1)深く考える事 2)考えた事を公言する事 3)公言した内容を必ず行動で示す事 																																																
III. 蜘蛛の巣グラフ ＜双日/中村＞	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な各社パフォーマンスの「見える化」 →毎回、代表者会議にて配布。各社の商社リーグへの貢献度、立場を都度、確認出来るようにする 																																																
IV. 主幹事、副幹事の報告 ＜各担当者＞	<p>①主幹事の今期目標<双日/中村></p> <p>1)円滑な日程の消化 2)プラスアルファ1つ→一段上のコミュニケーションを目指す</p> <p>→期日遅れ等の初歩的なミスが無いよう各社の協力を仰ぐ。また、そのために率先して行動で示す</p> <p>②MC報告書の提出状況<豊通/樋口></p> <ul style="list-style-type: none"> ・阪和以外は期日内提出、不備無し。阪和:不備有り/期日遅れ(引継ミスのため) ・全体:フォーマット変更による、細かいミスはあったものの、修正可能であった <p>③名簿・チームデータ、チェックシートの提出<ユニシス/玉井></p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出の際のミス:1)提出遅れ/住友商事 2)フォーマットと違い、氏名欄のセルを分割/丸紅、三井物産、蝶理、住金物産 3)写真サイズの大きさが規格外/ユニシス 4)生年月日欄で日にちまで記載/双日、岩谷、三井物産 →2)2012年度フォーマットからの変更点であったため、分かりづらかったと判断。減点無し →4)HPに載せるため、個人情報保護の観点から日にちは必要なかったが、積極的なミスと判断。減点無し <p>④ML、議事録<長瀬/小山></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ML送付の提出:日立ハイテク以外、不備無し。日立ハイテク:提出履歴はあるものの、システム障害のためか長瀬に届いておらず。期日遅れ ・ML/議事録の付加価値を向上させる →試験的にボイスレコーダーを使用(前回幹事会議事録(8/12(月)開催)の精度が低かったとの指摘を受けたため) →議事録を書く際は 1)ポイントの明確化 2)主語等、5W1Hの明確化 3)纏め方 を意識する 																																																
V. MC報告書の変更点 ＜双日/中村＞	<ul style="list-style-type: none"> ・3つの変更点 ①報告書記入時の分かり易さを追求 ・フォーマット内記載箇所 → A:記入必須箇所 B:必要に応じて記入すべき箇所 を2色に色分けして区別(2012年度までは分けず、数色で表示) ②記入ミスを減らす(特に人物名の漢字間違い) ・Excel内に各チーム名簿のシートを追加し引用可能に。また、記入箇所では名前が自動的に検索されるように変更 ③提出の際の手間の軽減 ・ハイパーリンクを導入。自動的に送り先である主幹事、副幹事の連絡先がメールに張り付く ・メール文章のテンプレートを作成。これに沿って提出 →テンプレートの表題には手を加えない事。これにより主幹事・副幹事のメール管理が容易になる ・Outlook以外のメールサーバーを使用している場合、ハイパーリンクが使用出来ない場合がある →Outlook以外を使用:伊藤忠、豊通、日立ハイテク。豊通が使用中のShuriken以外は使用出来ている →2013年度は混乱を避けるため、現状の仕組みを継続。2014年度以降、改良に関して再度検討 																																																
VI. 2014年度リーグ構成の変更 ＜役員会/宮内＞	<ul style="list-style-type: none"> ・1部、2部のチーム数の変更を2014年度から実施予定。きっかけは2013年度からの大倉商事のリーグ脱退 →商社リーグとしての魅力を向上させるため、1部で拮抗した試合を行うために、リーグ構成チーム数を再考する必要あり →2013年度:1部/9チーム、2部/7チーム 2014年度以降:1部/6チーム、2部/10チームに変更(1部はHome & Away方式を導入) ・チーム数振り分けの根拠:チーム力に差があると感じる点差を5点差と役員会で定義。過去のデータ分析より上記の構成に ※実際に会議内でヒアリングした結果 / 3点差:0人 4点差:4人 5点差:24人 6点差:3人 (不明:3人) →役員会の考えと一致(不戦勝の場合は5-0となる) →2006年度~2012年度までのデータ分析の結果、5点差以上での敗戦があるチームは3.14チーム/年であった ・リーグ構成変更に伴う課題:試合数の増加(2013年度:57試合→2014年度:75試合)に伴い、グラウンドの確保、運営費用の増加 																																																
VII. 運営要綱の変更点 ＜役員会/横田＞	<ul style="list-style-type: none"> ・6つの変更点 1)2014年度からの1部、2部チーム数変更に伴い昇降格の仕組みを変更(運営要綱2. F) →1部の下位3チームは自動降格。1部5位と2部2位、1部6位と2部1位はリーグ戦が終了後、入替戦を実施 2)MC報告書を毎月更新。メンバーリストの変更も有り得るため、各チーム、最新版を持参(運営要綱5. B. ②) 3)各チームが保有すべき用具項目(運営要綱6. F)にキャプテンズマークを追記(キャプテンズマーク着用義務は従来から記載有) 4)不可日認定条件を都リーグと社内行事に限定(運営要綱8. B) 5)2013年度から学生の登録が不可(2012年度までは内定者は登録可能)(運営要綱9. D) →効率的な運営・商社リーグマインドの浸透化を重視するため、学生参加の案は2013年度は却下 6)リーグ参加費が10万円/1チームに変更(2012年度までは8万円)(運営要綱10. A) 																																																
VIII. まとめ ＜金田会長＞	<ul style="list-style-type: none"> ・会社の看板を背負っている代表者として当事者意識を持ちながら代表者会議に出席し、積極的にリーグ運営に関わって欲しい ・グラウンド取得に関する注意喚起 																																																